

平成27年度 日吉ダム洪水対応演習を実施

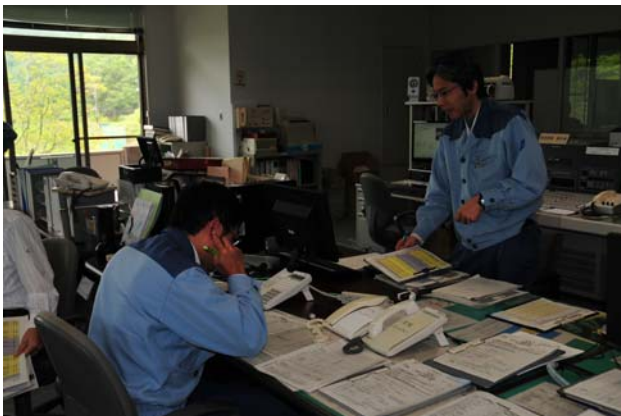
日吉ダム管理所では、平成27年5月18日（月）から5月19日（火）にかけ、「ダム洪水対応演習」を実施しました。

この演習は、梅雨や台風などで出水の多くなる時期（洪水期）に備え、洪水時の情報連絡やダム等施設の防災操作を的確に行うことを目的としています。

本演習では、日吉ダムの計画規模を超える洪水を想定し、関係機関への通知連絡から一般への放流警報等の情報伝達やダムに流れ込む水量（流入量）の予測を行いながら刻々と変動する流入量に対応したゲート操作の演習を行いました。また、本演習とは別に、ゲートの遠方操作が不能という不測の事態を想定し、機側操作によるゲート操作演習も実施しました。

この2日間、国、自治体、警察及び各関係機関の協力の下、大洪水を想定したダムの防災操作について、無事に演習を行うことが出来ました。

日吉ダムでは、洪水時における安全なダム管理・操作に努めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い致します。



各関係機関への通知連絡



ゲート操作前のスピーカ・サイレンによる放流警報



洪水調節のためのゲート操作開始



機側操作によるゲート操作演習